



# マーシャルから Iakwe

第2号

2025.4.21

Iakwe(こんにちは). マーシャル諸島での活動が始まって約半年が過ぎました。

活動が始まった当初と比べると知り合いが増え、道ですれ違ふと名前を呼んでくれることが多くなりました。ケーメン(1歳の誕生日会)や教会でのイベント等、家族の中に入れていただき現地の文化を学んでいます。残りの任期も1年となりました。機会があれば、現地のイベントに参加させていただき、よりマーシャル諸島について知っていきたいと考えています。さて今回は、任地のローラについて紹介をしたいと思います。

## 【任地ローラについて】

ローラは、首都マジュロの西部、首都から車で約1時間の場所に位置しています。

現在は、リタと呼ばれる地域が街と呼ばれていますが昔は、ローラが大きな生活の基盤になっていたそうです。

先端の部分は、内海(イヤール)と外海(リック)がまざる「ローラビーチ」があります。



## ローラの観光スポット

ローラには、美しい砂浜の「ローラビーチ」があります。観光客だけでなく、現地の方にとっても休日をゆっくり過ごす憩いの場となっています。



## マーシャルでは、頭上に注意？

休日、ローラの道端を散歩しているとココナッツやブレッドフルーツが上から降ってくる場合があります。10m以上の高さから降ってくるので、衝撃もすごいです。

現地の方が「ココナッツの木の下は歩かないように。」と教えてくれました。教えてもらったことを忘れずに、歩くときにはココナッツが頭上になにか注意しながら歩いています。



# 【マーシャル諸島の食べ物について】

マーシャル諸島には、「ココナッツ」「ブレッドフルーツ」「パンダナス」といった果物が多く生息しています。そのまま食べるだけでなく、色々な方法で加工され日曜日に開かれる「スモールショップ」で商品が売られています。スモールショップで食べ物を買って、ローラビーチに遊びに行く人も多いです。

茹でたブレッドフルーツやバナナ、パパイヤは学校の給食でも提供されています。



パンダナス



パパイヤ



ココナッツ



ブレッド  
フルーツ



【今回の1枚】  
首都マジュロの中の離島でとった写真です。  
青い空、青い海、白い砂浜といった美しい景色をいつも見ることができます。

## マーシャル語の紹介

マーシャル諸島では、現地語としてマーシャル語が使われています。さて、今回はマーシャル語での挨拶を紹介したいと思います。

おはようございます。  
ヤッコエ イン ジッポン  
lakwe in jippon.

こんばんは。  
ヤッコエ イン ジョータ  
lakwe in Jota.